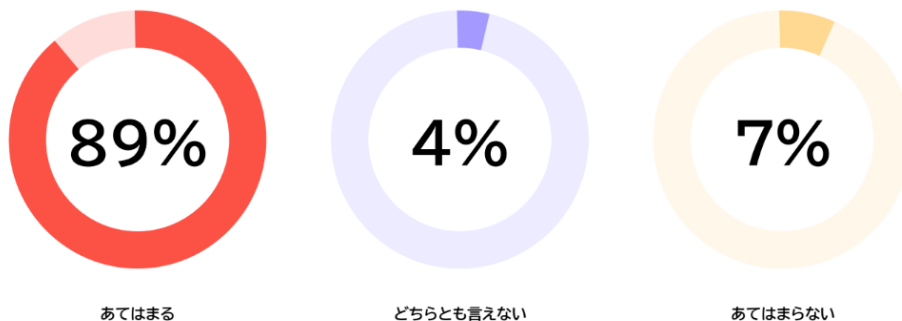


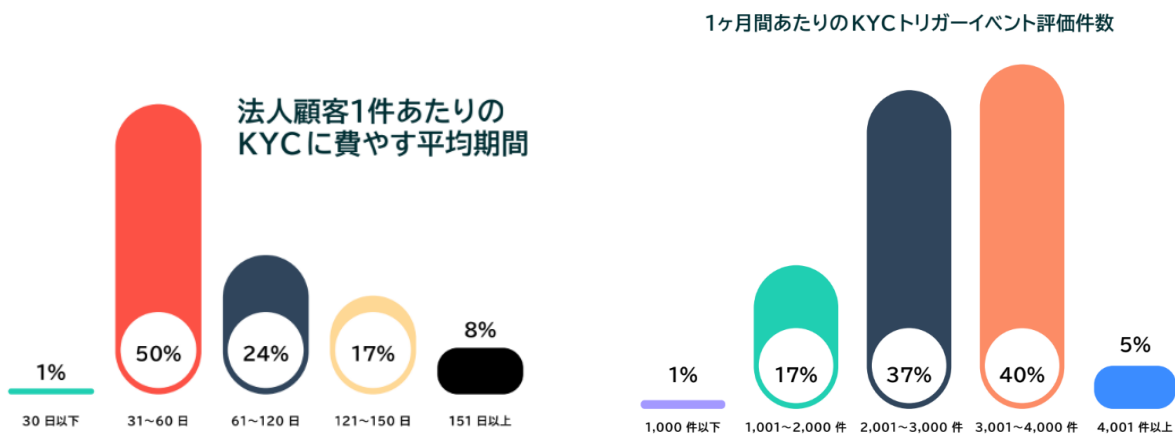
参考資料: 調査レポート抜粋

1. 規制が経営の機動性と成長を制約すると約9割が考えている。

規制が経営の機動性と成長を制約するという点について、
ご自身の考えに当てはまるか？

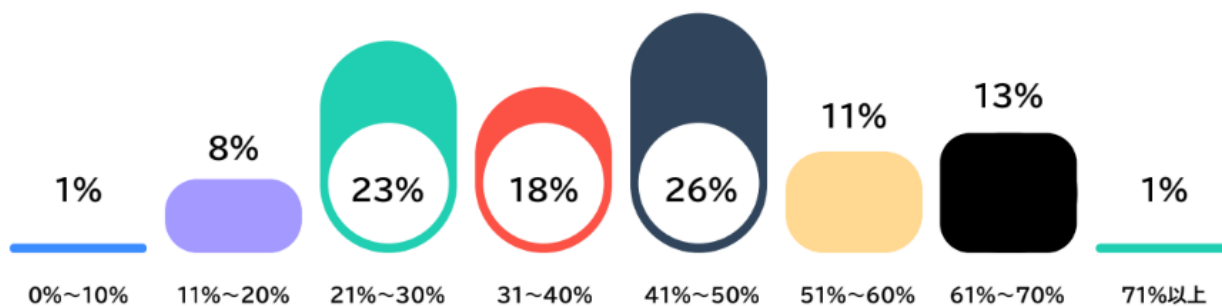


2. 大多数が新規法人顧客のKYCに1か月以上費やしており、約8割が定期的なKYCのために月2,001～4,000件のトリガーイベントを評価している。



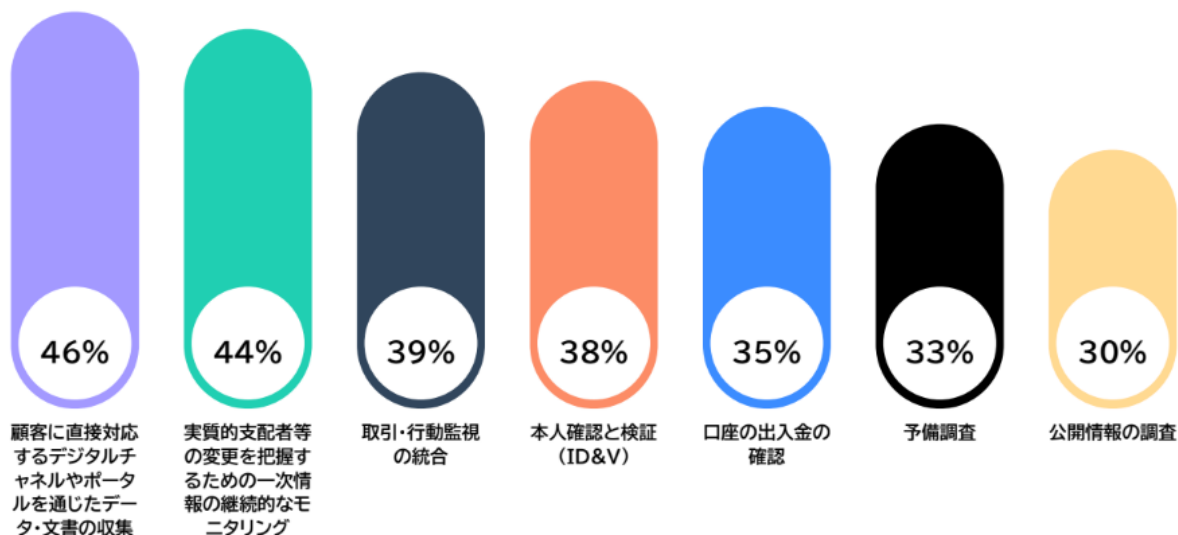
3. KYCチェック作業のうち人手が占める割合が4割超との回答が半数を占める。

KYCチェック作業のうち、人手が占める割合



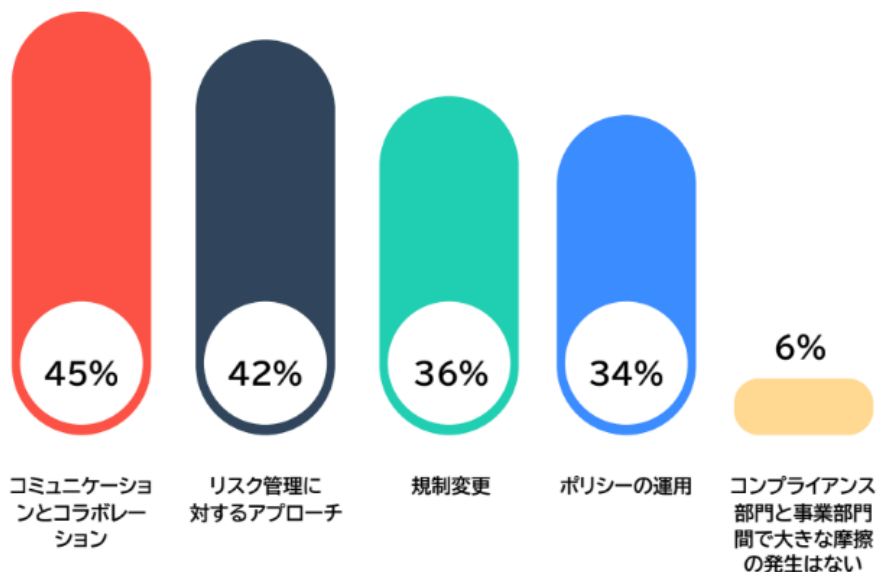
4. KYC自動化の優先順位が最も高いプロセスは、顧客に直接対応するデジタルチャネルやポータルを通じたデータ・文書の収集である。

KYCにおいて自動化の優先順位が高いプロセス（5つまで選択）



5. 事業部門とコンプライアンス部門間で摩擦が発生する要因としてコミュニケーションとコラボレーションを挙げたのが4割強。

コンプライアンス部門と事業部門間で摩擦が発生する要因（2つまで選択）



「日本のKYC実態レポート 2023 マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策における金融DXの重要性」より。本調査結果を引用の際は、必ず「Fenergo(フェナーゴ)調べ」の記載をお願いします